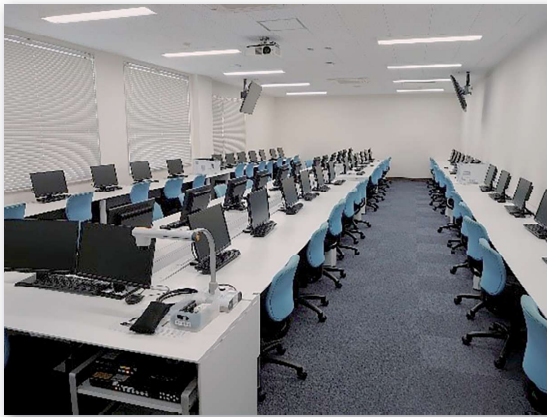


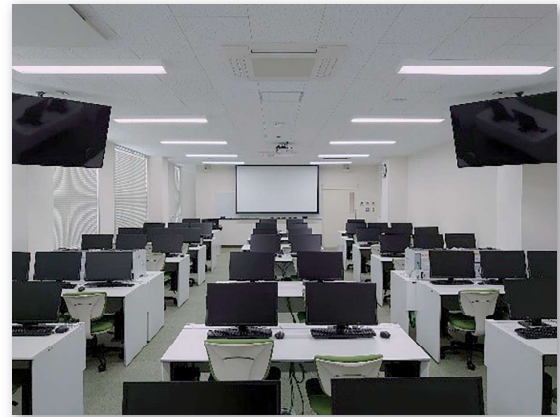
情報教育センター

情報教育センターは、昨今の情報化社会で求められている技術修得のための環境整備、学内ネットワークの運用及び管理を目的として運営されています。主に、LAN システムや認証サーバなど校内の情報システムや日々の授業で利用される第1 演習室、第2 演習室を管理しています。演習室の端末には、製図用のCAD (Computer Aided Design)ソフトウェア、画像処理や動画編集用ソフトウェア、各種プログラミング言語の開発環境(C言語、Python、Javaなど)などエンジニアリング教育に必要なソフトウェアが整えられ、平日7時から19時の間、学生が自由に利用できるようになっています。

現在、学術情報ネットワーク(SINET)とネットワーク接続されており、高速かつ信頼性の高いネットワークを通じて国内外とつながることができます。また、高等教育機関や研究機関等において国際的に相互利用が可能なローミングサービスであるeduroamに加入しており本学内の無線LANはもちろん他のeduroam加入機関の無線LANも利用することが可能となっています。



第1 演習室



第2 演習室

先端技術教育研究センター

先端技術教育研究センターは、KOSEN4.0イニシアティブ事業と連動して設立され、近年の大規模災害に先端技術(AI、IoT、ロボティクス)を用いて対応できる人材の育成に取り組み、さらに地域の防災や海洋エネルギー利用の課題に向き合い、地域に対して工学的な知識や技術で貢献することを目的として設立されています。

【活動内容事例】

- ・ 技術講習会の開催
- ・ コンテスト参加学生への技術支援



ロボティクス・AI講習会
協力：アフレル



高専ワイヤレスIoTコンテスト
2019総務大臣賞(全国優勝)



災害時無線局講習会
協力：NTTdocomo